

令和5年

第7回

薩摩川内市教育委員会
(定例会)

会 議 録

令和5年6月20日

令和5年第6回 薩摩川内市教育委員会定例会

- 1 期 日 令和5年6月20日(火)
- 2 場 所 教育委員会室
- 3 出席委員 教 育 長 藤田 芳昭 教育長職務代理者 軍神利喜男
委 員 枇杷 眞弓 委 員 土器手正之
委 員 常盤 美幸
- 4 説明のために出席した職・氏名
教育総務課長 坂上 克久 学校教育課長 中津 朋広
学校教育課指導担当課長 西島 常德 社会教育課長 坂下 克博
少年自然の家所長 児玉 学 中央図書館長 寺田 和一
学校教育課専門員 柳崎 鉄兵
- 5 記 録 者 教育総務課課長代理 中道 美保
- 6 傍 聴 者 なし
- 7 日 程
 - (1) 会議録承認
 - (2) 審議
報告第16号 臨時代理の報告について
(職員の分限処分について)
報告第17号 臨時代理の報告について
(令和5年度薩摩川内市一般会計補正予算(第5回補正)に係る議案
に関する意見の申出について)
報告第18号 臨時代理の報告について
(薩摩川内市社会教育会委員の委嘱について)
報告第19号 臨時代理の報告について
(薩摩川内市公民館運営審議会委員の委嘱について)
議案第14号 薩摩川内市立少年自然の家運営協議会委員の委嘱について
 - (3) 協議事項
 1. インクルーシブ教育推進のための対策
 - (4) 諸般報告
 - (5) その他
 - ① 令和5年7月行事予定について
 - ② その他

開会時間13時30分

【開会】

教 育 長 ただ今から、令和5年第7回薩摩川内市教育委員会定例会を開会いたします。

【会議録の承認及び会議録署名者の指名】

教 育 長 令和5年第6回定例会の会議録についてお諮りします。会議録を承認してよろしいですか。

（異議なしの声あり）

教 育 長 令和5年第6回定例会会議録は承認されました。

教 育 長 会議録署名委員につきましては、軍神委員を指名します。

教 育 長 傍聴の申し出はありますか。

教育総務課長代理 申し出はございません。

教 育 長 本日の傍聴の申し出はございません。

【非公開案件の確認】

教 育 長 本日の議事日程は、諸般報告の1ページにあるとおりです。

「報告第16号 臨時代理の報告について（職員の分限処分について）」及び「報告第18号 臨時代理の報告について（薩摩川内市社会教育委員の委嘱について）」から「議案第14号 薩摩川内市立少年自然の家運営協議会委員の委嘱について」は個人情報を扱う案件でありますので、非公開としたいと思えます。

ご異議ございませんでしょうか。

（異議なしの声あり）

教 育 長 そのように取り扱わせていただきます。

教 育 長 また、「報告第16号 臨時代理の報告について（職員の分限処分について）」は個人情報を扱う案件であり後ほど関係者のみで協議し、これらを非公開としたいと思えますが、ご異議ございませんでしょうか。

（異議なしの声あり）

教 育 長 そのように取り扱わせていただきます。

【審 議】

教 育 長 本日の議事日程は、諸般報告の1ページにあるとおりです。

【報告第 16号 臨時代理の報告について（職員の分限処分について）】

教 育 長 それでは審議に入ります。

教 育 長 関係者以外は退席願います。

・・・・・・・・関係者以外退席・・・・・・・・

教 育 長 報告第 16号 臨時代理の報告について（職員の分限処分について）教育総務課長 説明をお願いします。

教育総務課長 （議案書で説明）

教 育 長 他に質問はありませんか。

（質疑なしの声あり）

教 育 長 それでは関係者以外の入室をお願いします

【報告第 17号 臨時代理の報告について（令和5年度薩摩川内市一般会計補正予算（第5回補正）に係る議案に関する意見の申出について）】

教 育 長 報告第 17号 臨時代理の報告について（令和5年度薩摩川内市一般会計補正予算（第5回補正）に係る議案に関する意見の申出について）】 教育総務課長 説明をお願いします。

教育総務課長 （議案書で説明）

教 育 長 質問はありませんか。

軍 神 委 員 教育振興費の説明の中で、医療的ケアが必要な児童について教えてください。

学校教育課長 医療的ケアが必要な児童について説明します。医療行為が必要ということで看護師が午前1回、午後1回対応しております。対象児童は医療的ケアが必要である以外は特に問題もなく通常学級で学習しております。

軍 神 委 員 看護師については、午前1回、午後1回、必要な時に来て対応して

いるということですか。

学校教育課長 そのとおりです。

軍神委員 特別支援学級ではなく普通学級ということですが、知的にも特に問題は無いということですね。

学校教育課長 知的、情緒的にも教育的支援が必要であるということは今のところ聞いておりません。

軍神委員 わかりました。

教育長 他に質問はありませんか。

(質疑なしの声あり)

【報告第 18号 臨時代理の報告について（薩摩川内市社会教育委員の委嘱について）】

教育長 報告第 18号 臨時代理の報告について（薩摩川内市社会教育委員の委嘱について） 社会教育課長 説明をお願いします。

社会教育課長 (議案書で説明)

教育長 質問はありませんか。

(質疑なしの声あり)

【報告第 19号 臨時代理の報告について（薩摩川内市公民館運営審議会委員の委嘱について）】

教育長 報告第 19号 臨時代理の報告について（薩摩川内市公民館運営審議会委員の委嘱について） 社会教育課長 説明をお願いします。

社会教育課長 (議案書で説明)

教育長 質問はありませんか。

(質疑なしの声あり)

教育長 社会教育委員の会議と公民館運営審議会の会議は年間、何回予定されていますか。

社会教育課長 社会教育委員の会議は年間3回、公民館運営審議会は年間2回を予定しております。

【議案第14号 薩摩川内市立少年自然の家運営協議会委員の委嘱について】

教 育 長 議案第14号 薩摩川内市立少年自然の家運営協議会委員の委嘱について 少年自然の家所長 説明をお願いします。

少年自然の家所長 (議案書で説明)

教 育 長 質問はありませんか。
(質疑なしの声あり)

教 育 長 議案第14号を承認してよろしいですか。
(異議なしの声あり)

教 育 長 ご異議はないと認めます。よって、本案は可決されました。

【協 議】

【インクルーシブ教育推進のための対策について】

教 育 長 それでは、今回の協議案件は「インクルーシブ教育推進のための対策について」です。別紙資料をご確認ください。

それでは、所管課から説明を行います。学校教育課長、説明をお願いします。

学校教育課長 (説 明)

教 育 長 現在、医療的ケアが必要な児童の状況説明でございました。その他に市全体としてインクルーシブ教育の推進をどのように行っていくかを説明して幅広く捉えていきたいと思っております。説明をお願いします。

学校教育課専門員 (説 明)

教 育 長 通常学級における、特別な支援が必要な子供の増加、これに対しては、市教育委員会としてはどのような施策を進めているか、特別支援教育支援員の配置について説明をお願いします。

学校教育課専門員 (説 明)

学校教育課長 (説 明)

教 育 長 只今から、委員の皆様から、最近の動向、或いはご自身の経験等から

現状と課題についてご意見を伺いたいと思います。

軍神委員 非常に難しいところもありますが、障害のある子供がいて支援員を配置したときに、周りの子供たちがどのように変わっていくのか、共生社会を創ることが将来の目標とするところなので、障害のある子とない子がどのように配慮するのか、例えば小学校1年生には無理かもしれませんが、障害のある子供がいて、その周りの子供たちには様々な反応があると思いますが、子供たちが障害のある子供の状況を受け止めて、手を携えて協力できるような環境を作れるようにインクルーシブ教育を上手く活用することができればと思いますし、逆にデメリット的なこととして授業が遅れるとか、人間関係が難しくなる等、学ぶ環境がストレスになるということも出てくるのではないかと思うので、そのためには教員自身がインクルーシブ教育を理解して取り組んで行くことが大事だと思います。

枇杷委員 最初に文部科学省のインクルーシブ教育という言葉聞いたときに、学校の対応等を考えて、教員に対する支援が必要なのではと思い、また今回の定例会の協議議題ということで、自分なりに考えてみました。例えば子供たち一人一人の状況を確認して、自閉症の子供は無理やり大勢の子供たちの中に連れて行くのはとてもストレスがありますし、HSPという繊細な子供たちもいます。そのような支援が必要な子供たち一人一人についてどういう対応をしていくのが一番よいのか学校全体で考えていただければと思いました。それから、私の考えが間違っていたなと感じたことがありまして、先程、軍神委員が言われたように、子供たちと一緒に教育するために支援員を多く配置すればいいということではなく、子供同士で学びあうことが大事だということに共感しました。今、支援が必要な子供たちが増えている中で、共に成長し社会に出ていくときに、過保護な環境で生きていけるわけではないと思いますし、いろいろな人がいる中で生きていけないといけないので、そのようなことを学ぶのが学校の大切な役割だと感じています。

教育長 特別支援学級の増加についてと、特別支援学級に在籍している児童、

生徒の数を昨年度と比較できますか。

学校教育課専門員 特別支援学級に在籍する児童生徒の数は昨年度が489人、今年度は44人増加し533人です。特別支援学級の数は昨年度が107学級、今年度は3学級増の110学級となっております。

教 育 長 このように数字でも確認できるように増加している状況です。これは県全体の傾向、そして全国的な傾向としても伺えるものです。先ほど軍神委員の意見や考えと繋がって、枇杷委員が話をしてくれました。その他、ご意見ありませんか。

常 盤 委 員 身体的な障害と知的障害、また発達障害とそれぞれに困難な課題があると思いますが、身体的障害に関しては先程の事例の他に例えば車いす等、様々なケースにおいて予算的なことを含めて検討が必要になってくるのではないかと思います。発達障害や知的障害に関しては先生たちが研修を受けて専門的な計画を立てて、個別の子供のより良い支援や方法を進めていくと思うのですが、軍神委員が言われました周りの子供たちと一緒に自分たちが特性を持った子供を理解したり、大人が思うより友情が育まれたり、思いやりを育てたりできるという事例は聞いたり見たりしたことがあります。ただそれが先程言われたように上手くいく場合と困難な状況になる場合は、保護者や教員を含め薩摩川内市コミュニティスクールのように地域と一緒に理解を進めるか、後は保育園であれば発達支援で定期的に専門家が訪問をして支援をする制度があると思いますが、発達に関する専門家が教員に対しても子供に対しても支援ができないかと思いました。先ほどの人員不足や体制づくりについては困難な状況かと感じました。感想です。

教 育 長 幼稚園、保育園への関りやサポートについて、軍神委員、情報提供をお願いいたします。

軍 神 委 員 私が携わっていたころは、主に事業は三つあり、一つは保育所等訪問支援で月に3回行うものと、市の単独事業で巡回支援事業、それから県の事業で障害児の事業の三つでした。今は新たに制度があるかもしれませんが、巡回支援は契約が要らないので学校等の依頼ですぐ対応

できますし利用しやすいと思います。現在、発達障害の施設は恐らく15か所程度あるかもしれませんが、以前とするとだいぶ増えて、その中でも言語聴覚士の先生方のそら豆キッズは直接指導してもらえるので、例えば言葉が上手く発せないとか、物が上手く呑み込めないとか、そういう子供のためには凄くよいと思います。また1時間以内でいろいろ指導されるのでニーズが高いと聞きました。恐らく今後もそのような施設が増える傾向にあるのではと考えます。以前は学校との連携の方法等を聞きに来られたりしましたが、今は学校との連携もとれているのではないかと思います。

教 育 長 就学前教育の中での保育所や認定こども園等の特別支援教育の在り方について、幼保小連携も行っておりますけれども情報提供をお願いします。

学校教育課専門員 今、軍神委員が言われましたとおり、事業所が幼稚園や保育園、こども園等を訪問するという事業があります。特に保育所等訪問支援事業というのは、つくし園とそら豆キッズのスタッフが幼稚園や学校も訪問しています。昨年度の課題は学校や、幼稚園等の関係者が、福祉事業ということについて理解が深まっていない職員がいたということで、学校教育課として、私も担当として校長研修会や教頭研修会で福祉事業について話をし、学校と事業所がスムーズにやり取りができるように周知をしたところです。現在、事業所も非常に努力をしていただいて、前もって4月に学校訪問をして丁寧な説明をし、少しずつスムーズなやり取りがなされているのではないかと考えているところです。

教 育 長 今の報告と合わせまして、少し発展的な対応ですけれども、放課後児童クラブへの繋ぎとして、新一年生の情報は昨年度までは殆ど児童クラブへの繋ぎが出来ておりませんでした。児童クラブの経営者及び職員は、そこで初めて子供たちの状況を把握したり、保護者への聞き取りを行いスタートします。児童クラブとの連携もコロナ禍の時には非常に私たちも意識しましたので、幼稚園、保育園から小学校へ入学予定の児童の情報を事前に情報提供する場に児童クラブの関係者も同席

させてほしいという要望がありまして、各小学校に周知したところでした。繋がるという意味では、それまで幼稚園、保育園、認定こども園を含めて教員が関わったり、保護者はよく学んだりしていますので、それが切れるのではなくて持続可能な認識をもつこと、子供はなんら変わらないのに、対応する大人が初めて会うという状況では元に戻るということもありますので、今年度の新一年生については、特別な支援が必要な児童についての情報を共有しました。

軍神委員 とても良いことだと思います。私が勤務している学童は入所するときに、特別な支援が必要である場合は必ず申し出て下さいと、保護者へお願いしてあります。保育園、学童の場合は障害児がいるということで、支援の加配がもらえることもありますし、指導上のこともありますので、学校にもお願いをして情報共有が出来ているところです。またつくし園の職員も私の勤務先に来たり、学校に出向いたりしているようですので連携がとれているのではないかと思います。

土器手委員 インクルーシブ教育というのは、SDGsの誰一人取り残さないということに繋がってくると思いますが、考えれば考える程、人材不足ということが気になります。現実的に厳しい部分もあるとは思いますが、人材不足であるならば、子供たち一人一人がお互いを思いやって助け合って生きていくような教育をしないと、一人一人の特徴を伸ばす教育をしようと思えば、多くの先生が必要になりますし、かといって先生方が多くいるわけではないので、子供たち自身でお互いを思いやれる環境を作れるようにと考えます。そしてそれを教育するのは家庭であって、学校であって、先生たち、身近にいる大人かなと思います。

教 育 長 人材不足のことが出ましたが、特別支援教育支援員59人の予算措置をしているわけですけれども、5人未配置ということですが、その原因を教えてください。

学校教育課専門員 特別支援教育支援員については、主に入来・祁答院地域、それから甑島における配置が難しい状況でございます。ハローワークへ募集をかけて、各学校へは情報提供をお願いしているところですが、情報がな

いところでは、旧川内地域につきましては、一人応募がありまして現在、面接の準備を進めているところで、この一人を配置出来たら川内地域については配置が完了するところです。

軍神委員 533人を率で表すとどれくらいですか。

学校教育課専門員 6.9%となります。

軍神委員 6.9%ということは普通学級に在籍する子供まで含めると特別支援が必要な子供は15%を超えるわけですね。非常に多いということで、やはり学校も十分体制を整えなければ非常に難しいということですね。それに加えて、この中で施設設備の整備が必要な子供がいますか。例えば川内北中は私が勤務していた時に昇降機を整備しました。そのように施設設備を整えた事例がありますか。

教育総務課長 今年度の現状ですけれども、特別な設備等について設置した事案は今のところございません。そのような事案の報告や学校からの要望も今のところ聞いていないところです。

軍神委員 対象となる重度の子供が今のところいないということですか。

学校教育課専門員 肢体不自由の児童生徒がおりますが、昇降機のような設置要望は聞いておりません。

軍神委員 病弱特別支援学級はないですか。

学校教育課専門員 薩摩川内市内には病弱特別支援学級はございません。

教育長 障害種ごとの学級数がわかりますか。

学校教育課専門員 知的障害特別支援学級は小学校が33学級、中学校が14学級、自閉症、情緒障害特別支援学級が小学校43学級、中学校14学級、聴覚障害は小学校2学級、中学校は0です。肢体不自由特別支援学級は小学校が3学級、中学校は1学級です。

教育長 先程、それぞれの委員の方々から意見がありましたように、専門性の高い分野であります。保護者と気持ちを同じくしていくということに対しては、特別支援学級担任及び支援員の資質向上ということも、かなり要求されるものです。合わせて保育園としては子供の助け合い、相手を思いやる気持ち、ひいては社会に出ていくときの大きな学びと

してのきっかけになるのではないかというご意見を頂きました。

教 育 長 その他、何かありませんか。

土器手委員 今の特別支援教育支援員の人材不足ということについてですが、学校の教員は学校の業務がある中での対応だと思いますが、働き方改革はどのようになっているのかと感じます。子供たちを大事に育てたいけれども、教員たちも大丈夫なのかといつも思います。

教 育 長 一つの学校の一年生の事例ですけれども、保育園、幼稚園から入学してくる段階で一年生で特別支援学級適と出まして入学してくるのですが、教室から飛び出す傾向があって4月から今まで、ほとんど毎日のように担任は他の子供たちへの指導支援がありますので、校長、教頭、そして専科教員で手分けして飛び出したら追いかけるという対応を繰り返し行っております。今、土器手委員が心配していただいたように、教員たちは困惑というよりも疲弊している面もあるということを経長から報告を受けたところでした。柳崎専門員も具体的な事例があったときには必ず授業参観を行って、その際に保護者への理解周知をどう図るかということ、或いは別の支援として福祉的支援も必要ではないだろうかというような情報を集めております。実際に一人の子供に対して大人が複数関わらざるを得ないという特徴的な行動もあるようです。

教 育 長 いろいろとご意見いただきまして、ありがとうございます。教育事務所や県教育委員会の施策も含めまして幅広く知識と経験を積んだうえでインクルーシブ教育には携わっていかねばならないと改めて思いました。委員の皆様方のご意見を今後、施策及び学校への情報提供も行って参りたいと思います。

【諸般報告】

教 育 長 それでは、諸般報告について、教育総務課から説明をお願いします。

教育総務課長 (資料2ページについて説明)

教 育 長 明日からの一般質問の主な項目について説明をお願いします。

教育総務課長 (説 明)

教 育 長 質問はありませんか。

(質疑なしの声あり)

教 育 長 それでは学校教育課に移ります。学校教育課長、説明をお願いします。

学校教育課長 (資料3ページについて説明)

教 育 長 質問はありませんか。

常 盤 委 員 感想です。綱引き大会に関しては、優勝しても負けても、それぞれ子供たちがとてもいい体験になっていると、南日本新聞のひろば欄に書いてありました。優勝してこんなに頑張ったことが嬉しかった。負けたけど皆で力を合わせて嬉しかったという感想を見て、私もまた感動したりして、やはり実体験できるというのが、コロナ禍も解消してとてもいい事業だなと思ったところでした。

教 育 長 学級によっては、学級づくりに資するものが大きいと思います。いわゆる魅力ある学校づくりの中の絆づくり、居場所づくりに大きく寄与できる取り組みではないかと思います。

教 育 長 社会教育課の説明をお願いします。

社会教育課長 (資料4ページについて説明)

教 育 長 質問はありませんか。

(質疑なしの声あり)

教 育 長 少年自然の家の説明をお願いします。

少年自然の家所長 (資料7ページについて説明)

教 育 長 質問はありませんか。

土器手委員 インフルエンザが流行っている状況ですけれども、宿泊するスペースは以前は余裕を持って半分しか予約を入れなかったと思いますが、今はどう対応されていますか。

少年自然の家所長 今年度の受け入れの計画を立てる時期として、昨年度の9月から申し込み受付を行っておりますので、半数に近い形で宿舎は対応しているところですが、五類位置づけになった5月4日以降については、学校な

どで希望があって、あまり分けすぎるとまとまりがなくなるから同部屋にしてよいかというような相談には乗れるような体制を取っております。

土器手委員 余裕がある場合は、それなりの間隔で対応しているということですね。

少年自然の家所長 余裕は充分あります。

教 育 長 一部屋定員いっぱい入れるということはそうないということですか。

少年自然の家所長 はい。そうです。

教 育 長 他に質問はありませんか。

(質疑なしの声あり)

教 育 長 中央図書館の説明をお願いします。

中央図書館長 (資料 8 ページについて説明)

教 育 長 図書館の貸出冊数が前年同月と減ということは、電子図書館利用者との兼ね合いがあると思いますか。

中央図書館長 一つは電子図書館の利用だと思いますが、もう一つはコロナ禍が落ち着いてきて、図書館もだいぶ賑わってはいますけれども、本を読む機会というよりも外でのレジャーのほうに少し流れている気配があるのではと分析をしているところです。

教 育 長 質問はありませんか。

(質疑なしの声あり)

教 育 長 甌島教育課の説明をお願いします。

甌島教育課長 (資料 1 2 ページについて説明)

教 育 長 質問はありませんか。

(質疑なしの声あり)

【その他 ① 7 月行事予定について】

教 育 長 次に①令和 5 年 7 月行事予定について、教育総務課から順に説明をしてください。

教育総務課長 説明
(以後、順次各課からの報告)

教 育 長 行事予定について、ご質問はありませんか。

軍 神 委 員 教育総務課の7月31日の総合文化祭の吟詠剣詩舞はどこの学校が出ますか。

教育総務課長 全国の高校生が出場いたします。

軍 神 委 員 薩摩川内市の学校が出場するのではないのですね。

教 育 長 残念ながら、出場はないそうです。薩摩川内市内の高校生たちが運営委員として活躍するということを聞いております。

教 育 長 他に質問はありませんか。

土器手委員 学校教育課の7月31日の市ICT活用研修会はどのような内容ですか。

学校教育課長 市の各学校のICT担当の先生が集まって、例えばタブレットの活用であったり、今年は校務支援ソフトが入りましたので、校務支援ソフトの活用方法等の研修会を行います。

教 育 長 他に質問はありませんか。
(質疑なしの声あり)

教 育 長 いよいよ7月20日は一学期の終業式の予定です。本日現在、子供たちの命に関わるような事案は発生しておりませんが、まだ梅雨時期です。奄美大島、特に沖永良部のあたりは線状降水帯の発生で大変な状況になっているようですけれども、まだまだ梅雨が明けるまでは油断できないと思っております。子供たちの安全、健康を第一優先として各学校が学校経営ができるように指導して参りたいと思います。なお、夏季休業中の行事などについては、先程の少年自然の家、社会教育課などありますが、国際交流の日韓スポーツ交流、日中文化交流もごございますので、現段階で分かっていることをお知らせください。

学校教育課長 日中交流の常熟市との交流につきましては、中国が新型コロナウイルスについて感染拡大が広がりつつあるということで、県の国際交流課やマスコミ等から、情報収集を求めながら調べたのですが、や

はりそれは間違いなさそうだということが一つと、中国に入国するのに3月からビザが必要になっています。例えば中学生が中国に行くときに、本人が中国領事館が指定する日に、福岡まで出向いてビザを取得するということが必要になってきておりました。以上の二つから、本年度につきましては、日中交流は募集も行い、希望者があったのですが、残念ながらオンラインの文化交流に切り替えることになりました。また日時につきましては改めてご案内などしたいと思しますので、ご参加くださればと思います。

日韓交流につきましては、予定通り実施をする方向で、男子のバレーボールと文化交流で5、6人ほど希望者がおりますので、韓国側が日本に来て交流をすることが決まっております。8月9日、10日、11日の3日間です。

【その他】

教 育 長 事務局からなにかありますか。

(なしの声あり)

教 育 長 以上で、本日の全ての日程が終了しました。

教 育 長 令和5年第7回薩摩川内市教育委員会定例会を閉会いたします。ありがとうございました。

閉会時刻 15時10分

教 育 長

教 育 委 員